

津山ふぁみ・さぽーに二通信

No.64 2020/5月

津山ファミリー・サポート・センターは平成12年(2000年)11月の設立以来、今年で20年目を迎えました。

会員同士の助け合いで成り立っている「ファミ・サポ」ですので、歴代の会員の皆様のご支援、ご協力があったからこそ、この年を迎えることができました。

職員を代表して、心からお礼申し上げます。(佐古晶子センター長)



20年を 振り返って ・・・Q&A

Q:活動内容ベスト3は?

	平成12年度	平成21年度	令和元年度
1位	求職活動中の送迎や預かり	習い事への送迎	配慮の必要な子どもの送迎
2位	保育所・学校等の休みの預かり等	保育所・幼稚園への迎えや預かり	児童クラブ終了後の迎えや預かり
3位	冠婚葬祭や学校行事の際の預かり	学童の登校前の預かりや送り	習い事への送迎
会員数	103人	933人	1085人

Q:強力な味方はだれ?

A:活動に欠かせないのは提供会員の皆さんです。中でもサブ・リーダーの皆さんはとっても心強い存在です。

Q:津山市に子育ての支援施設が増えたね。どんな影響が?

A:活動件数が減りました。でも支援の選択肢が増えることで、子育て中の方が自分に必要な支援を選べるようになりました。

* 下のような施設ができました

①津山市が委託している事業

＜広場・一時預かり施設＞

- ・親子ひろば「すくすく」
- ・一時預かりルーム「にこにこ」

＜病児保育施設＞

- ・こどもデイケアルーム「さくら」
- ・病児保育室「方舟」

②すべての小学校に児童クラブ開設、民間の児童クラブも増加、さらに開所の長時間化。

③民間の事業所が、市内各所に放課後等デイサービス施設を多数開設。

Q:津山市以外の人でも利用できる?

A:平成31年4月1日に覚書を締結したので、鏡野町、美咲町、久米南町の人でも登録可能です。

* 町内での活動のため、提供会員も登録を!

鏡野町が令和元年7月1日
会員募集開始

美咲町が令和2年4月1日
会員募集開始

久米南町
町民も登録可能

Q:ミニさろんはどんなところ?

A:子育て中の人をゆったり受け止める場が必要だとサブ・リーダーの提案でできた自主的活動です。平成24年に開設されました。

* 毎月第4水曜日10:30~12:00
会場は「さん・さん」の和室です。
申し込み不要、いつでも参加OK。

電話
してねー

末子の子どもさんが今年小学校を卒業された依頼会員の方に、退会をされるか、提供会員に変更されるかを(ハガキで)お尋ねしていますが、まだの方はお返事をお願いします。また、それ以外の方で、住所、電話番号、入園、入学、転出、退会等の変更がある方もお知らせください。



長男（7ヶ月）と夫、私の3人家族です。1昨年津山に引っ越して来ました。教育事業を立ち上げた当時、3ヶ月の子どもを預かってもらえるファミ・サポに登録しました。

Q: 育児で嬉しかったことは？

A: 子どもの成長が見られることです。笑ったり泣いたり顔や寝返りなどのしぐさの一つ一つがとても愛おしく感じられます。初めての子育てに戸惑いながらも、育児に前向きな夫と共に楽しく生活しています。



5才の娘と1才の息子の子育て中です。息子のお昼寝中に在宅の仕事をしていたのですが、集中したいと思いファミ・サポに登録しました。

Q: 初めてのサポートの感想は？

A: 自宅近くの提供会員さんを紹介され、その方のお宅で3時間預かっていただきました。提供会員さんのお子さんも一緒だったので楽しい時間のようでした。

2才の長女と0才の長男の母です。現在は育児休暇中です。夫婦共に実家が遠いため、用事があるときに預かってもらったり、長女が入園したら送迎のサポートも頼みたくて登録しました。

Q: 育児で困ったことは？

A: 子どもが体調を崩したときに、ひとりで幼い二人の子を病院に連れて行かなければならなかったことがあり困りました。

夫、2才の長男、0才の二男と私の4人家族です。私は今育児休暇中ですが、近々仕事へ復帰します。

Q: 育児で嬉しかったことは？

A: 二男が生まれて赤ちゃん返りをしたり、イヤイヤ期に突入したりと手のかかっていた長男が「〇〇ちゃん大好き」と言って二男を抱っこしている姿を見られたのはとても嬉しかったです。

加茂町から阿波に結婚で移り住み41年になります。うさぎ年生まれの68才です。仕事をしながら趣味の家庭菜園でできた野菜を100円市に出荷して楽しんでいます。

Q: サポートの感想をお聞かせください

A: 預かった子どもさんはとてもかわいくて、一緒にいると笑顔になれます。成長するようすを見て驚いたり、嬉しくなったりします。夫も子どもさんが来るのを楽しみにしています。





県北情報誌 JAKEN に、昨年度
(10 月～3 月) 掲載した会員さんを
紹介します。
皆さんにいろんな質問をしています。
(年齢等は掲載当時のものです)

2 カ月の娘、私、夫と夫の両親、祖父
母の 7 人家族です。義母が提供会員な
ので薦められて登録しました。

Q: 顔合わせの感想は?

A: とても話しやすい雰囲気でリラッ
クスして相手の方にお会いできまし
た。アドバイザーの紹介で提供会員
の方のことがよくわかりました。

私が津山に引っ越して来てもうすぐ 9
年になります。昨年 2 月に息子が生ま
れ、現在は 3 人家族です。

Q: 登録のきっかけは?

A: 夫婦共に関東出身のため、近くに
親戚や知り合いがおらず、仕事復帰
するに当たって登録しました。二人とも
職場が自宅から 60 km 程度離れている
うえに、残業や夜間勤務もあるので、
子育てに慣れた方に応援していただけ
たらありがたいです。

20 才の長男と高校 3 年生の長女
の母です。核家族で子育て中に苦
労した経験から、子育てのサポー
トができたかと登録しました。

Q: サポートの感想をお聞かせください

A: サポートのお話を伺ったときにはプレ
ッシャーもありましたが、実際に送迎の
サポートをしてみると、自分のこどもた
ちにしてきたことなので、苦も無く
できました。調整役のアドバイザーが
いるので、相手とのやりとりも
スムーズです。

2018 年に瀬戸内市から津山市阿波に來ま
した。当時、娘は 5 ヶ月でした。阿波は水
がきれいでおおいしく、自然環境が豊かで四
季折々の楽しさが味わえると思いました。

Q: 何かご希望は?

A: 家造りをしているので、預かってい
ただける日は大変助かっています。娘は
提供会員ご夫妻によく慣れ喜んで行き
ます。

ただ、都合が合わないとき、近くに他
の方の登録が少ないため、我慢すること
もあります。多くの方に登録していただ
けると助かります。

令和元年 7 月に津山に転居してきました。
2 年の 2 月に第 2 子が生まれる予定
です。途中で双子とわかり、上の子の幼
稚園の送迎や妻の急な入院に備え、登録
しました。

Q: 顔合わせの感想は?

A: 夫・・・知らない人に慣れるのに時間
がかかる娘が、遊んでもらって喜んで
いました。すぐになついているようす
に安心しました。妻・・・子どもの扱い
に慣れたベテランで落ち着いた提供会
員さんたちで、安心しました。



結婚で津山から鏡野へ来てもう 30 年にな
ります。平日は、鏡野町子育て支援セ
ンターで活動のお手伝いをしています。

**Q: 子育て中の方にメッセージを
お願いします。**

A: 子育ては、本当に長い長い道
のりです。子どもたちにとって
は、もちろんパパやママが一番
です。頑張りすぎて折れないよ
うに周りのいろんな人の助け
を借りてね。



～新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う対応について～

津山ファミリー・サポート・センターは通常どおり開設しています。
センターは会員の状況に配慮しながら調整を行い、相互援助活動を実施しています。

< 感染拡大を防ぐためのお願い >

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、また、依頼会員、提供会員、両方会員の皆様の健康と安心安全な活動ができるよう以下の注意点をご確認ください。

- ◎日頃より、手洗い・うがい・手指の消毒・検温など感染予防対策を行ってください。
- ◎入会時や顔合わせ等でセンター来所の際は、マスク着用、咳エチケット、手指の消毒のご協力をお願いいたします。
- ◎発熱や咳、少しでも体調に不安がある場合は、活動を控えてください。
- ◎ファミリー・サポート・センターが加入している補償保険は、新型コロナウイルス感染症などの感染症については適用されません。

★ファミリー・サポート・センターの活動は（有償の）ボランティア活動です。
相互援助活動に不安を感じる場合、お互いに活動をお断りすることができます。
皆様の健康と感染拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いします

< 令和2年度行事予定 >

令和2年度の講習会の実施時期等は検討中です。（項目は右表）
なお、交流会は未定です。
実施する場合は、広報津山の”けいじばん”でお知らせします。

子育てサポート講習会
・支援の必要な子どもの理解と関わり方
・救急法
・子どもの世話と事故防止
・子どもの発育と病気
・小児看護の基礎予防
・子どもの栄養と食生活

新型コロナウイルス感染症が世界中で感染拡大し、国内でも多くの方が亡くなりました。ご冥福をお祈りいたしますと共に、失業や営業自粛などにより、苦しく不安な生活を送られている方、休校により不自由な毎日を送らなければならない子どもたちや保護者の皆様にお見舞い申し上げます。

また、最前線で医療活動やその関連活動に従事しておられる方々に感謝と敬意を表します。

先日報道番組で、ノーベル賞受賞者の山中伸弥さんより「ウィルスとの闘いから、これからは共存の時期に入るだろう」とのお話もありました。特効薬やワクチンの早急な開発が望まれるところですが、その日まで皆様、健康管理に十分気をつけてお過ごしください。

応援するよ！

「休園・休校で困っているご家庭のために何かお手伝いをしたい」と登録したり、電話をくださる会員がられました。心強かったです。

お問合せ 津山ファミリー・サポート・センター TEL: 0868-31-8753
〒708-8520 津山市新魚町17番地 アルネ・津山5階「さん・さん」内
■開館時間 月・水～金 10:00～19:00 土・日 10:00～18:00
■休館日 毎週火曜日・祝日・年末年始

会員数 1,054人（依頼会員：538人 提供会員：470人 両方会員：46人） 令和2年4月末現在